

こんにちは

会社訪問記

お客様の満足のいく製品提供を心がけ、
営業、生産、サービス一体でトライ。

極東開発工業株式会社 名古屋工場 (愛知県小牧市)

総合特装車メーカーとして全国展開を行っている極東開発工業株式会社。小牧市にある中部営業所にお伺いし、大前取締役、奥村営業部長、田中課長のお三方にお話をいただきました。
——総合特装車メーカーということですが、事業内容を簡単に教えていただけませんか。

大前取締役（以下大前に略）『当社は、特装車メーカーとして広く名を知られていますが、実は三つの部門に大別されます。第一は特装車両の製造・架装部門、第二は破碎機等を扱う環境整備機器部門、第三は立体駐車場部



大前取締役

門です。この中でも環境整備機器部門は、廃棄物の減量化の波を受けて多方面からご注文をいただき現在活況を呈しています。』

——近頃、特装車が多彩になってきたと思いますがいかがでしょうか。

奥村営業部長（以下奥村に略）『確かに製品は増えています。お客様のニーズが多様化してきたため、私たちメーカーとしてもご満足いただける製品を市場に出さなければなりません。それに、車両が大型化してきたことも、ひとつの要因です。』

——なるほど。ところで建設現場等でコンテナ部の脱着が可能な車両を目にすることがあります、あれはどんなタイプなのでしょう。

奥村『それは脱着ボデー車ですね。当社ではフックロールと呼んでいる製品です。コンテナを脱着することで、廃棄物の効率的な収集運搬が実現できるのでお客様からご好評いただいています。』

——貴社の特装車開発において特に注意されて



社名／極東開発工業株式会社 名古屋工場 所在地／愛知県小牧市東田中1375
創業／昭和30年6月 従業員／1000名 TEL／0568(71)2211

モットー／『明日の幸せを創造する』 事業所／本社、7工場、35営業所

事業内容／1. 特殊自動車その他の輸送運搬機械の製造、架装および販売、修理ならびに同部品の製造、販売。

2. 建設機械の製造、販売、修理ならびに同部品の製造、販売。

3. 環境整備機器および施設の製造、販売、修理ならびに同部品の製造、販売。

4. 環境整備機器および施設の運転、管理。

5. 建設工事の設計、施工ならびに建設用資材および住宅関連機器の製造、販売、修理、管理。

6. 情報処理に関する技術コンサルタント、ソフトウェアの開発、販売ならびに機器の販売。

いることは何でしょうか。

大前『高性能を保持しつつ安全性も高めることに尽きると思います。一時期、オールマイティ化された製品がもてはやされました。最近では使用者の立場を認識した製品で、いまもいつた高性能で、安全性そして耐久性に優れたものが求められていますから。』

田中課長『必要最小限の機能プラス、業種に応じた機能をつけること。そして、従来の機種に付加価値をつけレベルアップした機種を開発し、シリーズ化していくことも大切だと思います。』

——業務の効率改善などには取り組んでいらっしゃいますか。

大前『当社では、社長以下“3現3直”をテーマに業務を行っております。これは“現状を現場で現物を見る”が3現、“直に、直接、素直に見る”が3直で、問題が発生すれば現場に行きすぐに実状を把握することを目標に、いま頑張って取り組んでおります。』

奥村『現場を知りもしないで、きっと～だろうという思い込みの判断が失敗の元。やはり、直接対処することがベストですね。』

——では、最後に将来的な展望をお聞かせください。

大前『現在、G-21計画（ゴールデン21）を推進中です。2000年を目標に、売上高、生産規模、従業員を倍増しようというものです。これを達成すること。お客様にご満足いただける製品を迅速にお届けできるよう、企業としてさらに成すべきことが将来展望です。』